

# The University Times

November 2015 Vol. 40

<http://jtimes.jp/utimes>

produced by IELTS by Eiken × The Japan Times ©THE JAPAN TIMES, LTD. 2015

## CONTENTS

■ Visit a Global Company 株式会社ファーストリテイリング 1 2	■ News in English 英文記事を読んでみよう 5	■ Clues to Study 塚本亮さんが説く 学びのセオリー / Brain Games 8	■ Scholarship List 奨学金情報 11
■ Create Your Career 秋山ゆかりさんの グローバルキャリアの作り方 3	■ Studying Abroad 私の IELTS 留学 6	■ Become a Debater 英語でディベートを楽しもう 9	
■ Journalist's Eye 日経が英FTを1600億円で買収 日本の好感度が7割でトップ 4	■ Where to Study Abroad 留学するならどこの都市? 7	■ IELTS World IELTS テストのコツ / WORDS OF WISDOM 10	

## Visit a Global Company

## グローバル企業訪問 | Vol. 30 | 株式会社ファーストリテイリング



## 世界トップ企業を目指す アパレル製造小売業

今や日本を代表するグローバル成長企業となったファーストリテイリング。「ユニクロ」をはじめとする人気ブランドを擁し、世界を見据え新たな価値の創出に挑む。その事業姿勢は「服を変え、常識を変え、世界を変えていく」という企業理念を、そのまま体現するものだ。

### 急成長を遂げた 日本発のグローバル企業

今の日本で、ユニクロの服に一度も触れたことのない人を見つけるのはとても難しいのではないかと—そんな印象を抱くほどに、ユニクロの服は文字通り老若男女を問わず四季を通して日常的に身につけられている。そんなアパレルブランドが、世界中を見渡してもかつて存在したことがなかったことを考え合わせると、あらためてユニクロというブランドの特異性が際立ってくる。

66年前、山口でオープンした一軒のメンズショップをルーツにユニクロは誕生し、目覚ましい発展を遂げてきた。2015年8月時点で、国内店舗数841店、海外店舗数798店。現在、このユニクロを中核にジーユー、セオリー、コントワー・デ・コトニエ、プリンセス タム・タム、J Brandなど複数のブランドを展開している会社が、株式会社ファーストリテイリングである。

「現在ユニクロは、日本以外の16の国と地域に店舗を出しているのですが、店舗数は今期中には日本よりも海外の方が上回る見通しです。従業員数だと、すでに海外の方が上回っています」と、人事部採用部長の中西一統さん。

「世界には190以上の国があり、そこにはおよそ80億人が住んでいる。つまり海外には大きなビジネスチャンスが存在する。今後はますます海外比率が上がっていくことでしょう」

アパレル製造小売業では、現在世界第4位

(売上)。この地位に満足することなく、あくまで1位の座を目標に、現在も精力的な事業展開を続けている。2001年に英国ロンドンに初進出して以来、まさに破竹の勢いだ。

### 固定観念にとらわれない 事業展開とCSR活動

ファーストリテイリングが、なぜこれほどの成長を遂げたのかという理由のひとつに、明確な企業理念が存在する。いわく、「服を変え、常識を変え、世界を変えていく」。

つまり、「人の暮らしの基礎である衣食住。そのひとつ“衣”を通して、世界中に住む人々の暮らしの向上に関わってほしい」と(中西さん)という高い志だ。

ユニクロをはじめとするファーストリテイリングのブランドの大きな特徴は、素材の開発から調達、製造、流通、販売という流れを一貫して自社で行っていることだ。これは世界のアパレル業界では珍しい業態で、大半は専門商社として製品を買い付けてきて店頭で販売している。ユニクロとして広島で1号店を開いた時にはそういった形を取っていたが、それではどうしても商品のクオリティやデザインをコントロールしきれず、つまり「良い服を届ける」ことにならない。そこで、自社生産へと舵を切った。こうしたモノづくりへのこだわりがあったからこそ、フリースやヒートテック、エアリズムといった「高機能性素材を用いた日常着」という、今までに存在しなかったジャンルを生み出して大きなブームを巻き起こすことができた。ユニクロがたどった道筋は、まさに“理念”が導いた



人事部採用部長の中西一統さん。

ものであることがうかがえる。

さらに、“世界を変えていく”というフレーズを象徴するものが、ファーストリテイリングのCSR(企業の社会的責任)活動だ。中でも、一般消費者にもなじみ深いのは、2006年から始まった「全商品リサイクル活動」だろう。当初は、服を生産・販売する企業の責任として不要になった商品を回収し、工業用繊維やエネルギーとしてリサイクルする目的だったが、いざ集めてみるとほとんどがまだ着用可能な状態だった。そこで、難民をはじめとして世界中の服を必要としている人たちへと届ける活動を開始。現在までに、11の国や地域のユニクロ・ジーユー店舗で累計約3,250万点を回収。今年はさらに力を入れ、1,000万点を届けようとして

いる。

また、2010年にはソーシャルビジネスの提唱者であるグラミン銀行グループとともに、合併会社「グラミンユニクロ」を設立。もともと重要な生産拠点であったバングラデシュにおいて、ユニクロが培ってきたノウハウを生かし、企画、素材調達、生産、販売などの全てをバングラデシュ国内で行い、収益もまた再投資されるというモデルを確立した。

「バングラデシュは貧しい国、ビジネスの仕組みがきちんと出来上がっていない国です。われわれはそこで、いわば商売のやり方を教えています。単純な援助ではなく、自分たちが行っている事業になんらかの形でつながっていく活動をしたい。そうでないと長く続かないと思うのです」と中西さんは話す。

いつか難民はその立場を脱し、消費者となってユニクロの服を買ってくれるかもしれない。バングラデシュが購買力のある国になったときには、店頭で真っ先にユニクロ製品を手にとってもらえるように—。

ユニクロはほとんどの店舗で障がい者スタッフを雇用しているほか、障がい者に購買体験を提供したり、スペシャルオリンピックスなど障がい者スポーツへのサポート活動も継続している。

「障がい者スタッフを雇用するのは、高い戦力になることが実証されているからです。購買体験にしても、それがきっかけになっていつか買い物をしてくださるかもしれない。どの活動も、本業につながるエリアで長く続けられるからこそ、社会的に影響のある活動ができるのではないのでしょうか」と中西さん。

あくまでもアパレル製造小売業という事業に根ざしつつ、固定観念にとらわれない発想で世界中の人々に対して働きかけようとするのが、ファーストリテイリングのCSR活動だ。

## 異なる価値観との出会いがチームワークに生かされる

「私たちの仕事は、ひとりではできません。ひとつの店舗を運営していくのも、材料を研究するのも、デザイン、縫製に関わるのも物流を考えるのも、どういう立場であってもチームという単位で動く。しかも、そのチームは日本人ばかりとは限らない。ある日突然外国人スタッフと一緒に働くことになったり、日本人が外国人として扱われる環境になるかもしれない。そんな可能性の中で、いろいろな人と組んで一緒にやっていきたいと思う人が向いているのではないかと思います」

中西さんは、ファーストリテイリングが求める人材像について、こう話す。グローバルに展開している会社だけあって、海外勤務の機会は非常に多く、しかも20歳代での赴任も少なくない。とはい



チームのスタッフの母語によっては、英語を「公用語」とすることも想定。語学の鍛錬は避けて通れない。

え、採用の時点での語学力はあまり問わないとのこと。

「語学ができるからといってコミュニケーションが取れるとは限りませんからね。でも、海外で活躍したいという希望を持っているなら、準備を積み重ねている人の方がチャンスをつかむ可能性は高いでしょう。また、日本語が使えないスタッフがチームに入ってきた時には英語を使う……という意味での英語公用化も進めているので、語学習得の必要性はおのおのが切実に感じることになると思います」

もちろん、海外赴任前のローカル言語の習得サポートや、自学自習を補助する制

度は充実しているが、それもまずは本人が能動的に動く際にサポートしていく形だという。

就活生へのメッセージとして、中西さんは「学生時代には、異質な人、自分とは違う背景



日本のファストファッションの代表格となったジーユー。写真の上海店を皮切りに、精力的に海外出店を進めている。

を持った人と交じり合い、いろいろな環境を経験してほしい。その中で自分の強みや弱み、もっと勉強しなければならないことを見つけしてほしい。グローバルに活躍するのにも、いろいろな働き方があります。でも、日本発祥の企業として世界の人たちに服を提供し、生活を支え続けるような商売をやっている会社はそうはありません。世界に目を向け、いろいろな経験を積んできた上でわれわれの会社を選んでもらえたらうれしいですね」と話す。

もしかするとそれほど遠くない将来、世界中でユニクロの服に触れたことがない人は少数派だということが起きるかもしれない。そんな未来を夢見ながら世界を舞台に活躍するのが、ファーストリテイリングで働く最大の楽しみであることは間違いない。

### Corporate Information

#### 株式会社ファーストリテイリング

1949年、山口県宇部市に創業したメンズショップ小郡商事を母体とし、1984年より「ユニクロ」店舗を全国規模で展開。企画・素材開発・素材調達・生産・物流・販売までを一貫して行うアパレル製造小売業としてフリースやヒートテックなどの商品を開発。2015年8月現在のユニクロ店舗数は、国内841店舗、海外798店舗。ほかに、ジーユー、セオリー、コントワー・デ・コトニエなど複数のブランドを展開する。

## グローバル企業の先輩に聞く!

# 「違い」に対して寛容におもしろがる姿勢が大切

**本多牧絵さん** ジーユー(上海) 商貿有限公司 店舗運営部 店長

### Q ジーユーに就職した動機は?

大学では開発途上国における公共政策を専攻していて、開発途上国でビジネスを立ち上げていくことに興味がありました。アパレルにはあまり興味がなくジーユーも知らなかったのですが、会社説明会や面接の際に、まだこれからの事業であることを正直に言ってくれ、「自分たちで作っていくぞ、始めていくぞ!」という強烈な勢いを感じました。新卒1期採用ということも魅力でしたし、この会社なら信用ができる、自分が軸になって事業を立ち上げていけるのでは……と考え始めたちょうどそのタイミングで、ユニクロがバングラーデシュのグラミン銀行と提携したということを知りました。ものすごく先見性がある会社だな、と思って入社を決めました。

### Q 上海店店長として苦勞したことは?

店長としての仕事内容は、スタッフの教育、売上確保、売り場の管理、接客サービスについてのジャッジなど。苦勞したことといえば、まず、店舗を開店日までに完成させることでした。日本なら工期管理がしっかりしていますが、中国ではオープン2日前でまだ工

事をしいる(笑)。「ここはまだ終わっていませんよ」と指摘するなど、現場監督のようなことまでやっていました。

もうひとつは、スタッフ教育に関することです。日本と中国とではもともとの文化風習が違うので、どうしても“きれいな状態”という基準が異なります。店長としては一番きれいな状態をつくり維持することを目指しているので、そこを納得して動いてもらうまでが苦勞でした。そのためには、さまざまなシチュエーションを示して「どっちがきれいだと思う? どっちが気持ちのいいサービスだと思う?」と尋ね、ひとつずつ積み重ねていきました。ちなみに中国語はまったくできない状態で赴任したので、身振り手振りで演技して見せました。幸いにも、現地採用のスタッフは新規立ち上げメンバーになりたいという意欲的な人が多く、向上心もとても強かった。また、純粋に勤勉に勉強する人たちだったので、どんどん吸収して学習し、次の人たちに教えてくれるようになりました。

### Q 上海で働いてうれしかったことは?

1号店オープンから働いている現地スタッフ1名と、中国ジーユー新卒採用1期生1名



2011年3月、ジーユーの新卒1期採用で入社。京王八王子店、石和店などを経て、13年3月から上海でジーユー初の海外店立ち上げに携わり、9月開店から店長を担当。

が店長に昇格したことです。立ち上げから一緒に支えてくれたスタッフがここまで育ってくれ、お客様から支持されているのを見ると「本当に育て甲斐があった」といううれしい気持ちでいっぱいになりました。もうひとつ、2013年9月の1号店オープンの日、街角を行き交うお客さまがGUの袋を持っているのを見た時は、なんとも言えないほどの達成感とやりがいを感じ、「ああ、オープンしたん

だな」という実感が湧いた瞬間でした。

### Q 海外で働く際に必要な考え方とは?

大学時代はバックパックを背負ってずいぶん海外を旅していて、新しいところにいるものを見たいというタイプだったので、入社時からずっと海外で働きたいと希望していました。実際に上海で働くようになって感じるのは、“違い”に対して嫌悪感やマイナス思考を持たないことが大切だということ。違いを受け入れ、面白い発見として楽しめる感覚が必要なのではないかな、と思います。例えば、上海ではお昼時になると所かまわずお弁当を広げて食べる習慣があります。バスの運転手さんもそうだし、ハイブランドの店員さんが店内で食べているのを見かけたこともあります。「お腹が空いたからしょうがない」という感覚で、中国人にとってはごく普通のことかもしれません。でも、お弁当を広げているところにお客さまがやってきた場面とそうでない場面を演じ分けて見てもらうと、どちらの接客が気持ちのいいかを納得してもらえました。なぜこちらの方がいいのかをとことん説明し、ちゃんと納得してくれば、それまで持っていた常識や固定観念も変えてくれるものだということがわかりました。

### 本多さんのお仕事 アイテム

2012年2月、初めて自分が店長として町田ジョルナ店を任せてもらった時、上司からお祝いでいただいた印鑑です。でも、実はまだ使っていません。スーパーバイザーになったら……のつもりです。





秋山ゆかりさんの

# グローバルキャリアのつくり方

事業開発コンサルタントとして活躍する傍らソプラノ歌手として国内外で演奏活動を行う異色のキャリアを持つ秋山ゆかりさんにこれからのグローバル社会を生き抜くためのキャリアの描き方を教えていただく。



秋山ゆかり

事業開発コンサルタント・声楽家。イリノイ州立大学在学中に、世界初のWebブラウザNCSA Mosaicに参加後、多くの新規事業をエンジニアとして立ち上げる。ボストン・コンサルティング・グループを経て、GE Internationalの戦略・事業開発本部長、日本IBMの事業開発部長等を歴任。2012年、株式会社Leonessaを設立。

## Vol. 02 人生を切り開く努力と度胸

### 「武器」となる英語と問題解決力を身につける

私が海外で仕事をするを意識し始めたのは、20代半ばでした。今では考えられないのですが、20代前半の私は専業主婦になることが夢でした。学生結婚をし、当時の夫が博士号を取るまで、働きながら専業主婦になれる日を待っていました。しかし、結婚生活が破綻し、自分の力で生きていかざるを得なくなり、初めて、自分はどういう人生を歩みたいのか、どんな仕事をしたいのかと考えるようになったのです。

世界はとても広い。自分が知っている小さな世界をちょっとでもいいから広げたい。そんな気持ちだけでなく、成熟化する日本の市場だけで自分が仕事を続けていくことは難しいのではないかと危機感を抱いたこともあります。さらに、仕事をしていく上で、どんなに小さなことでもいいから世界を良くする仕事をしたいとも思いました。それが自分のやりがいにつながると思ったのです。

そして、グローバルで仕事をする人間になるために必

要なスキルは何かを考えた時に、英語力と論理力を身につけよう決めました。

### 英字新聞は学びの宝庫 英語力と論理力を磨く

当時の私は、自分が興味のある科学領域を深掘りするのは得意でしたが、世の中の出来事に対して、自分の意見をはっきりと言えませんでした。「私はこのようにすべきだと思う。なぜならば……」と言うことがとても苦手でした。そもそも世界で何が起きているのかすら知らなかったため、世の中の出来事をもっと知ろうと思い、The Japan Timesを読み始めました。さらに、毎週、The Japan Timesの記事をひとつ選んで、自分の意見をまとめるエッセイを英語で書くようにしたのです。

そして、The Japan Timesが読みこなせるようになってくると、Financial TimesやThe New York Timesなどを読み、各紙の論説を分析して、議論の展開パターンを学習しました。

ここで学んだものをベースに、毎週、自分が気になる国

際時事問題をテーマにしたエッセイを英語で書くことで、グローバルで議論できる英語力を身につけるだけでなく、議論展開をするための論理力を養うことができました。

### 27歳の時、チャンス到来 仕事の舞台はグローバルに

海外で仕事をしてみたいと思っていた私にチャンスが巡ってきたのは、27歳でした。ヨーロッパのプロジェクトでITに詳しい人が足りないの、誰かいないかというメールが全社に流れたのです。そのメールを読んですぐ、「行きたいです」と返信を書きました。ITといっても領域はとても広いので、自分に分かるかどうか自信はなかったのですが、「スペックが合わなかったら選ばれないはずだ!」と思い、応募しました。すると、すぐに話がまとまり、スイスへ行くことに。その後、スイスのプロジェクトと一緒に仕事をしたマネージャーから声がかかり、香港、シンガポール、フランス、イギリスと海外プロジェクトに参加する機会を作ってもらえました。

こうして、場数を踏むことで、海外で仕事することが苦痛でなくなっていき、どんどんアジア、中東、アフリカ、ヨーロッパの仕事に挑戦していくようになったのです。あのとき「行きたいです」と返信しなければ、グローバルな仕事をするようにはなっていなかったでしょう。

### 秋山さんの読書日記

フリーターからキャリアをスタートし、大学教授になって、ダボス会議などで活動されている石倉先生が、世界で活躍する人の心がけを具体的に教えてくれる本です。ものすごく難しいことかと思いきや、今日からすぐにできる考え方が満載。例えば、フットワークよく気楽にやってみることで、思いがけない

### 世界で活躍する人が大切にしている小さな心がけ

結果が得られること、人生はチャレンジせずに後悔するよりも、チャレンジした失敗から学ぶことも多いことが分かります。考え過ぎずに、まず一歩を踏み出す。それが、世界で仕事する上で大事なことだと共感しました。



石倉洋子 著/日経 BP 社

### 今号のまとめ

- 1 グローバルに必要なスキルを定義する。
- 2 英字新聞で英語力と論理力を磨く。
- 3 チャンスは自分でつかみに行く。

### 世界基準のビジネス英語能力テスト

# BULATS

The Business Language Testing Service

日本でも約550の企業・団体が採用!

ビジネスにおける4技能の英語能力を正しく測定します。

●三井物産 ●住友商事 ●三菱重工業 ●日立製作所 ●エーザイ  
●旭硝子 ●リクルートホールディングス ●長瀬産業 ●サントリー  
●ヤンマー ●シェーンコーポレーションジャパン ●カネカ  
●プリティッシュ・カウンスル ●佐川グローバルロジスティクス  
●日本テキサス・インスツルメンツ ●マーレエンジンコンポーネンツ  
●ジャパン ●ニフコ ●ネスレ日本 ●大日本住友製薬 ●バイオ・ラッドラボラトリーズ ●ジャパンフード ●早稲田大学理工学部  
●熊本大学 ●京都大学 他多数

サンプル問題など詳細は

<http://www.eiken.or.jp/bulats/>

お問い合わせは

Tel : 03-3266-6366

Email : stepbulats@eiken.or.jp

### Standard Test

リスニング/リーディング/語彙問題

¥ 2,900 (税込み)

### Computer Test

リスニング/リーディング/語彙問題

¥ 2,900 (税込み)

### Speaking Test

ネイティブ試験官との対面式

¥ 6,900 (税込み)

### Writing Test

記述式

¥ 3,900 (税込み)

世界と繋がるために  
「英語で伝える力」  
付いていますか?

CAMBRIDGE ENGLISH  
Language Assessment  
Part of the University of Cambridge

BULATS(ブラッツ)は、公益財団法人日本英語検定協会と英国ケンブリッジ大学の語学試験機関であるケンブリッジ大学英語検定機構が共同開発したテストサービスです。



Vol.30 by Reiji Yoshida

# 英字新聞記者の視点

## 日本のニュースを英語で発信しよう

日本で起こっていることを外国人に伝えるときは、物事の背景を理解し、わかりやすく説明するスキルが求められる。英字新聞 The Japan Times の記者に、日本の「今」を世界に伝えるためのコツを教えてください。

### Topic 01

## 日経が英 FT を 1600 億円で買収

The Nikkei group, Japan's most powerful financial media group, said it will buy the London-based FT Group, one of the world's most respected and influential media groups, from Pearson PLC for about ¥160 billion (\$1.3 billion).

日本で最も強大な金融メディアグループである日経（日本経済新聞社）グループは、ロンドンを拠点とする世界で最も評価が高く影響力があるメディアグループである FT（フィナンシャル・タイムズ）グループを、ピアソン PLC から約 1,600 億円（13 億ドル）で買収すると発表した。

### 世界的なメディア買収でデジタル購読層の拡大へ

日本経済新聞社がフィナンシャル・タイムズ（FT）を買収するというニュースは、世界を驚かせました。FT は、1888 年にイギリスで経済紙を創刊、今では雑誌やウェブサイトも含め、世界有数の金融・経済メディアとして知られています。これまでピアソン PLC の傘下にありましたが、ピアソンはや

はり世界的な巨大メディアグループ。これを海外での知名度が低い日本の新聞社グループが買収したということで、日本国内だけでなく、海外のメディアにとっても大きな事件となったのです。

あまり知られていないことかもしれませんが、日本の新聞社は、世界的に見て大変高い発行部数を誇っています。今は紙の新聞を読む層が減っているといっても、昨年の発行部数は 4,536 万部。これは欧米の有力紙の部

数をはるかに上回っています。日本の新聞社は世界で知られているとは言いにくいのですが、規模としてはとても大きい存在なのです。ただし、現在日本で紙の新聞を一番熱心に読んでいるのは、定年間近の比較的高齢な世代と言われています。高齢化や人口の減少が進むことを考えると、紙の新聞の発行部数は減る一方です。

一方の FT は、いち早くデジタル化に成功し、現在約 50 万人の有料購読者がいます。日経のデジタル版にも 43 万人の有料購読者がいて、この買収によって、日経は一気にデジタルの購読層を増やすことができるのです。

### 報道姿勢に明らかな違い 買収後の編集方針は？

ひとつ懸念されているのは、日経は古くから日本の企業と強い結びつきを保ってきたことで、企業の情報を早く正確に伝えることができる一方、企業にとって不利なニュースを軽視しがちであるという批判があることです。例えば、2011 年にオリンパス社の不

正な会計処理が明るみになった事件について、日経が沈黙を守っていたのに対し、FT は徹底的な調査と報道を行っていました。

こういった報道姿勢の違いについて、日経の喜多恒雄代表取締役会長は、「新聞の編集方針の独立性は新聞社にとって最も重要であり、（買収後も）その姿勢は保たれる」と記者会見で語っていました。今後、FT が日本の企業について批判的な記事を掲載するときに日経がどのように対応するのかが気になる一方、日本のメディアとして独特の取材・編集方針を守ってきた日経に、FT の買収により変化が起こるのかがどうかにも、注目したいところです。

ジャパントイムズは、日本発の英字新聞として日本の新聞社の中では特異な位置にあり、自由な報道ができるメリットがあります。今後の日経と FT の変化についても、その立場を生かして報道したいと思います。（談）

\*参考記事  
http://www.japantimes.co.jp/news/2015/07/24/business/corporate-business/nikkei-buys-financial-times-1-3-billion-deal/

### Topic 02

## 日本の好感度が7割でトップ

According to the latest survey by Washington-based Pew Research Center, Japan is viewed most favorably by people in the Asia-Pacific region, excluding Japan itself, with a median of 71 percent having a favorable view of the country.

ワシントンと拠点とするピュー・リサーチ・センターの最近の調査によると、日本はアジア太平洋地域の人々から、最も好ましい存在であると見られている（日本人自身の回答を除く）。71 パーセントの人が、日本を好ましいと考えているのである。

### アジア太平洋諸国で調査 日本の好感度は1位に

9月3日、1930年代から40年代にかけての日本への“戦勝”を記念し、中国で大々的な式典が開催されました。世間でさまざまな報道が行われているように、中国や韓国では、まだ戦中の出来事からくる反日感情が強く残っています。

ところが、アジア太平洋地域全体を見ると、約7割の人が日本を「好ましい」(favorable)と感じていて、中国やインドなどを超え「最も好かれている国」であることが分かったのです。調査を行ったのはピュー・リサーチ・センターというアメリカの研究機関で、日本、中国、韓国、ベトナム、フィリピン、マレーシア、インドネシア、インド、パキスタン、

そしてオーストラリアの10カ国1万5,313人に、電話でインタビューを行いました。マレーシアやベトナム、フィリピン、オーストラリアでは、実に80パーセント以上の人々が日本は「好ましい」と答え、10カ国総合で71パーセントとなっています。一方、中国は総合で57パーセント、インドは51パーセント、韓国は47パーセントという結果で、日本が特に良いイメージを持たれているということが分かります。

ただし、中国で日本を「好ましい」と感じる人は12パーセント、韓国は25パーセントと、依然としてこの2カ国からの見方は厳しいという結果が出ています。日本から見て、中国を「好ましい」と思う人は9パーセント、韓国は21パーセントと、かなり低い数字になっています。

### 指導者の人気度もリサーチ 安倍首相の評価はいかに？

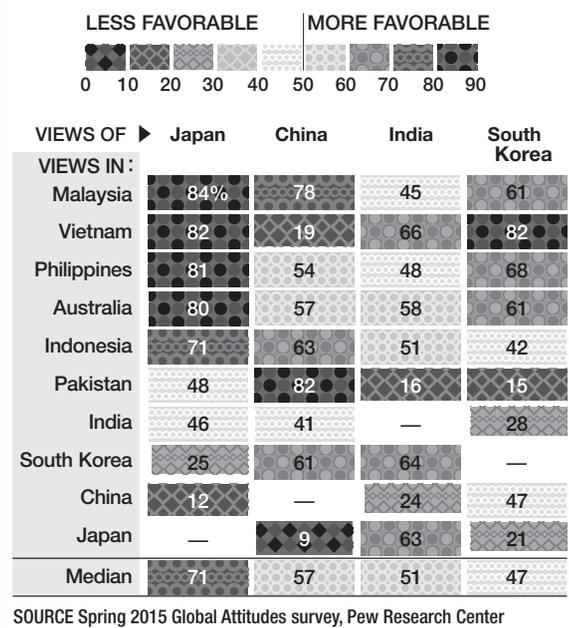
この調査の面白いところは、海外の「普通の人」から見た日本の印象が分かることです。海外メディアのニュースでは、日本について報道される機会は世界の他の主要国と比べて決して多いとは言えず、福島原発問題、最近の安保法案の問題など、ごく一部のニュースに偏る傾向があり、日本についてのステレオタイプな見方が作られる懸念がありました。しかし、今ではインターネットで流れる話題や日本を旅行したときの経験などから、メディアを通さない価値観が作られるようになり、その結果がこの調査に表れているのではないかと思います。

この調査はさらに、各国指導者の人気度も明らかにしています。例えば安倍晋三首相について、日本人を除く海外の43パーセントの人が、外交について信頼が置けると考え、中国の習近平国家主席についても、中国人を除く47パーセントの人が、同様に信頼でき

るとしています。海外の人と話をするとき、こういったことを話題にしてみてもいいのではないのでしょうか。（談）

ピュー・リサーチ・センター調査  
How Asia-Pacific Publics See Each Other and Their National Leaders  
http://www.pewglobal.org/2015/09/02/how-asia-pacific-publics-see-each-other-and-their-national-leaders/

### Asians' views of each other



\*参考記事  
http://www.japantimes.co.jp/news/2015/09/04/national/politics-diplomacy/japan-wins-asia-pacific-popularity-poll-despite-mutual-distrust-with-china-south-korea/



This month's selections from The Japan Times

～ 英文記事を読んでもよう～

## Brave Blossoms return to hero's welcome

ANDREW MCKIRDY  
STAFF WRITER

Japan's Rugby World Cup heroes returned home on Tuesday with a vow to continue their new "winning culture" when the country hosts the event in four years' time.

Crowds gathered at Narita airport to welcome Eddie Jones' Brave Blossoms back from England, where they shocked the world by beating two-time champions South Africa in their opening game before losing to Scotland and racking up historic victories over Samoa and the United States.

Japan had won only one Rugby World Cup game going into this year's competition — against Zimbabwe in 1991 — but returned home having earned the bitter-sweet honor of becoming the first country to win three games and still fail to reach the quarterfinals.

The players immediately turned their attention toward the 2019 event being held on home soil, with captain Michael Leitch insisting that the Brave Blossoms are capable of claiming a place in the last eight.

"We couldn't get to the quarterfinals this time, but to win three games is a big step up for Japanese rugby," Leitch told a packed news conference at a Tokyo hotel.

"As the captain of this team, I'm very proud. The players gave everything in every game. We created a winning culture

in the team and we want to continue it. Eddie is a very passionate coach and although he will go abroad now, he has been a huge figure in Japanese rugby. I hope Japanese rugby will get even more attention from now on."

Japan's 34-32 win over South Africa on Sept. 19 — the biggest upset in Rugby World Cup history — catapulted the Brave Blossoms into the spotlight in Japan, where rugby lags far behind baseball and soccer in the public's sporting interest.

A record Rugby World Cup TV audience of 25 million Japanese viewers — around a fifth of the population — watched Japan's 26-5 win over Samoa on Oct. 3, and Jones insists that the sport must build on its new-found popularity.

"They are the heroes," said Australian Jones, who will now leave to take up a coaching position with the Stormers Super Rugby side in South Africa. "They have changed Japanese rugby."

"To finish the tournament ninth in the world ahead of countries like England is an absolutely amazing success story. But like any success story, the next chapter is so important. The next chapter is finding new players with more talent and desire and to make sure this group keeps improving."

Players like Leitch and fullback Ayumu Goromaru have become household



Japan rugby star Ayumu Goromaru, surrounded by teammates, speaks during a Tuesday news conference after the Brave Blossoms' return following the Rugby World Cup. Japan triumphed in three of four games in England. KYODO

names through their World Cup exploits, and Goromaru is hoping to inspire a new generation.

"The little things over the last four years have built up and up to produce this result," said the 29-year-old Goromaru, whose distinctive stance as he prepares to kick penalties has been a big hit with TV viewers.

"I'm glad that kids are looking up to me."

The Brave Blossoms won admirers all over the world with their exciting playing style in England, and also with their courageous decision to go for the victory against South Africa with the last play of the game. Japan decided to pass up an easy penalty, which would have secured a draw, and was rewarded when Karne Hesketh scored the match-winning try.

"The emotion that grew throughout the tournament is like nothing I've ever expe-

rienced in my career," said Australian-born Craig Wing. "We even had fans from the other team wanting us to win the game. I'm very proud to have been a part of that."

Jones has faced calls from the public to continue in the job until 2019, but the 55-year-old insists that the team is in safe hands.

"The result of this World Cup is not about me, it's about these players," said Jones, who has also been linked with the England coaching job. "Everyone should be saying they want these players to continue. These are the guys who made the result."

"There will be another coach come and he will probably be better than me. But the way this team develops will be down to the quality of the players. It's always sad when you leave a team you love."

(Oct. 14, 2015)

## Scientist floored by surprise medicine win

SHUSUKE MURAI  
STAFF WRITER

News that scientist Satoshi Omura had won the Nobel Prize came so unexpectedly that many people in Japan, including the winner himself, were stunned by the honor — but delighted as well.

"I was planning to go back home at around 4:30 p.m.," Omura, an 80-year-old professor emeritus at Kitasato University in Tokyo, said at a news conference Monday night to announce that he had been named as one of this year's winners of the Nobel Prize in physiology or medicine. "But my secretary wouldn't let me go home, just telling me to wait and wait. Then, to my surprise, there came a phone call from Sweden."

Omura shared the award with Irish-born William C. Campbell, an 85-year-old research fellow emeritus at Drew University in New Jersey, for discovering the new drug avermectin, derivatives of which have radically lowered the incidence of river blindness and lymphatic filariasis, commonly known as elephantiasis.

The medicine is believed to have

helped about 300 million people worldwide combat parasitic diseases annually.

"My job is just receiving the power of microbes, and I have been doing so by studying what microbes were doing," Omura said. "I don't think I did a noble job. I was constantly thinking how I could do just a tiny bit for others."

In a unique career arc for an academic, Omura initially worked as a science and physical education teacher at an industrial high school after graduating from Yamanashi University with a bachelor's degree in 1958.

But, motivated by his students, he later earned doctoral degrees in pharmacy from the University of Tokyo in 1968 and in chemistry from the Tokyo University of Science in 1970.

Having worked as a researcher for the Kitasato Institute since 1965, Omura has devoted his career to biochemical research by extracting microbes from soil samples he collected from a golf course in Shizuoka Prefecture, where he found a type of bacteria that later became the source of avermectin.



Nobel prize-winning microbiologist Satoshi Omura speaks with reporters at his home in Tokyo on October 6. The framed photo shows his late wife, Fumiko. KYODO

He has been honored with numerous awards, including a Person of Cultural Merit in 2012 and a Canada Gairdner Global Health Award in 2014.

News about Japan's 23rd Nobel Prize winner — the third in medicine after Shin-ya Yamanaka, who discovered induced pluripotent stem cells, better known as iPS cells, in 2012 — delighted people across the country, including Prime Minister Shinzo Abe, who called to congratulate Omura in the middle of Monday's news conference.

"As a result of Mr. Omura's constant passion and efforts, hundreds of millions

of people's lives have been saved from infectious diseases," Abe told reporters. "I, myself, feel really proud of him as a fellow Japanese."

Education minister Hakubun Shimomura celebrated the news by issuing a statement of congratulations Monday night.

"The news about Omura receiving the award proves the high standard of our nation's scholastic research to the world, and at the same time gives great pride and encouragement to all citizens," it read.

Information from Kyodo added  
(Oct. 7, 2015)

# 私のIELTS留学

## 世界に羽ばたくパスポート

～世界で年間約 250 万人以上が IELTS を受験しています～

アメリカにも  
IELTS で!!



## 未来の可能性を広げてくれた アメリカならではの多様な学び

### 教育を学ぶため 大規模な総合大学へ

大学3年生から1年間アメリカのオハイオ州立大学へ交換留学し、Human Development & Family Science を専攻しました。大学2年生のとき、インドで社会貢献活動に携わるサービラーニングに参加し、子どもの発達と家族の関係に興味を持ったのがきっかけです。私はもともと図書館司書になりたいと、北米の大学院へ進み図書館情報学を専攻するつもりでした。でも、インドでの経験を機に、まずは教育について本格的に学び、将来、教育と図書館情報学の両方の視点を持って仕事ができればと考えたのです。

オハイオ州立大学は大規模な総合大学で、多種多様な授業から自分の興味あるものをいくつも履修できました。中でも Family Development の授業では、人々がどのように家族を築いていくか、同性婚や再婚などさまざまな状況に置かれた家族が抱える問題と解決策など、非常に興味深い内

容を学びました。また、Family stress や Parenting をテーマにした授業では、異なる人種、宗教、経済的・文化的背景を持つ人々の子育てや教育、家族のあり方について考え、多様な人々が暮らすアメリカならではのリアルな情報に触れることができました。

### 仲間に教えられた 人と関わる大切さ

充実した留学生活でしたが、渡米した頃は慣れない土地で言葉の壁もあり、大変苦労したのを覚えています。例えば、専門外の授業で教科書の内容が理解できず、講義やディスカッションにまったくついていけないことも



大学のゴスペルクワイアのメンバーと



シェアハウスしていたルームメイトたちと

多くの日本人学生が、未来に大きな夢を描き、世界各国の大学や大学院に留学している。彼らはどのような生活を送り、どのようなことを学んだのだろうか。その十人十色の体験談は留学を考える読者のみなさんに、たくさんのヒントと勇気を与えてくれるだろう。

本コラムはブリティッシュ・カウンシル <http://www.britishcouncil.jp/> の協力により連載しています。

### オハイオ州立大学 宇佐美奈央さん

国際基督教大学で教育学を専攻。在学中、オーストラリアへの短期留学、インドでのサービラーニングを経て、オハイオ州立大学に交換留学。現在、大学図書館で司書として勤務。



#### 宇佐美さんに一問一答!

**Q 留学して成長したと思うことは?**  
もともと新しい世界に飛び込むことが苦手でしたが、留学中に人の経験や考えを聞くことが面白く、もっと多くの人に会って話をしたいと思うようになったのは大きな変化でした。

**Q 爽りある留学にするための秘訣は?**  
積極的に人と関わること。海外、特にアメリカの人々は積極的に行動する人に対して好意的です。私は英語に自信がありませんでしたが、まずは相手を知ることが心掛け、あいさつや対一の会話を大切にしていると、みんな一生懸命理解しようとしてくれました。黙っていても構わないと思います。

**Q 留学を目指す読者にアドバイスを**  
新しいことや人に出会う機会を作るのも、その機会を成長のチャンスに変えるのも自分次第です。心と頭を柔軟に、多くのことを吸収して、ぜひ楽しい留学生活を送ってください。



## 世界トップクラスの大学で得た 優秀な仲間と大きな自信

### 選べる学科は 700 以上 カナダの名門校

私が通っている国際教養大学では在学中、1年間の留学が義務付けられています。留学先にトロント大学を選んだのは、歴史が長く世界トップクラスの名門校であるということに加え、学科が700以上あり、もともと興味があった言語学と日本で学ぶ機会の少ないハンガリー学を専攻できるからです。

渡航して大学に足を踏み入れたときは、その大きさに圧倒されました。荘厳な雰囲気の建物が並び、そこはまるで映画「ハリー・ポッター」の世界。学生数は7万人以上、敷地内に9つのカレッジと地下鉄の駅3つを構えるほ

ど広々としたキャンパスでは、実際、映画やテレビドラマの撮影が頻繁に行われていました。

### 日々の努力が爽り 論文が学内誌に掲載

学生は皆、勉学に対して熱心で、彼らとの授業はとても刺激的でしたが、ついていくためには相当な勉強量が必要でした。毎日、午前の授業後に昼食をとり、図書館やカフェへ移動して予習と復習、夕方から20時までまた授業に出席した後、勉強会に参加します。そんな多忙な学生生活の合間には、友人と学内にあるスケートリンクで汗を流したり、スイーツを食べに出かけたりしました。

適度に息抜きをしようと思いがけていましたが、宿題の量が多く、オンとオフのバランスがとれなくて悩んだときには、学内にいる International Adviser と Academic Adviser に助けられました。アドバイスを受けて授業後のオフィスアワーに教授を訪ね、直接分からない部分について質問するようになると成績は上がり、初めて書いた論文がアカデミックジャーナルに掲載されることになったのです。親身になって相談にのり、的確な助言をしてくれた彼女らには本当に感謝しています。

また、トロント大学には800以上のクラブサークルがあり、学生が自主的に活動し、ネットワークを広げるチャンスがたくさんあるのも魅力です。私は聖書研究の団体に所属していました。毎週小グループで聖書について考え、語り合うほか、教会に通って英会話のサポートを行うボランティアに参加するなど、課外活動を通して学外の人からも多くの刺激をもらうことができました。

### 留学経験を糧に 大学院進学を目指す

今回の留学でレベルの高い仲間とともに学べたことは大きな自信になりました。大学卒業後はまた海外へ渡り、第二言語習得法や教育法の研究をするため大学院へ進学する予定です。そして自分が留学を通して経験したことを生かし、バイリンガル教育の促進に貢献すること、それが将来の目標です。



### トロント大学 竹内雛子さん

福岡県出身。高校時代、ハンガリーへの交換留学を経験。現在は国際教養大学で Global Studies (North American Studies) を専攻。海外の大学院進学に向けて準備中。



#### 竹内さんに一問一答!

**Q 留学して成長したと思うことは?**  
優秀な学生と難しい授業に出席し、とてつもない量の課題に取り組んだことで、学業面で大きく成長しました。必死に勉強した結果、学会で自分の論文を発表することが決まるなど、「やればできる」ということを感じています。

**Q 爽りある留学にするための秘訣は?**  
学生が100人を超える大規模な授業でもクラスメイトに話しかけてみると皆気さくで、ハードな学業生活を支え合うような関係が築けました。留学生同士の間関係も心強いものですが、できるだけ現地の人と接し、困ったときは思い切って助けを求めることが大切です。

**Q 留学を目指す読者にアドバイスを**  
海外生活は苦勞することも多々ありますが、自分の限界を決めずに挑戦してほしいと思います。一つひとつに一生懸命向き合っていれば、きっと留学ならではの何かを得られるはず。



# 留学するならどこの都市？

## トロント 編



カナダ最大の都市であるトロントは、政治、経済、金融、文化、芸術、スポーツの中心地。しかも、美しく雄大な自然に囲まれた風光明媚な環境。学生生活を送るのにふさわしい学術都市トロントへと、世界中から留学生が集まっている。

### 多様な文化・言語を持つ他民族都市

カナダの全人口（約3,540万人）の3分の1近くが住むというオンタリオ州。北は北極海へとつながるハドソン湾に面し、南は五大湖を挟んでアメリカ合衆国と国境を接する。カナダの政治経済の中心でもあるオンタリオ州の州都が、今回紹介するトロントだ。

オンタリオ湖北岸に位置するトロントは、人口約412万人。同じ州内にある首都オタワをしのぐカナダ最大の都市でもある。18世紀半ばに始まったフランス、イギリスからの入植以降、19世紀からはヨーロッパの国々や中国、ロシアからも移民が流入した歴史を持つため、現在も多様な文化や言語を持つ人々が暮らす多民族都市として知られている。

また、トロントはスポーツや文化の中心でもあり、野球、バスケットボール、アイスホッケー、サッカーなどのプロチームが本拠地を置き、カナダ国立バレエ団やオペラカンパニー、トロント交響楽団などが公演を行っている。



ウィスキー蒸留所「グッターハム」のオフィスビル。1892年建造。

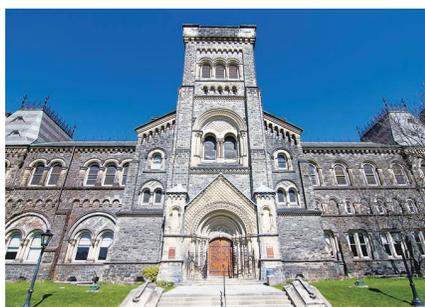
### オンタリオ州の留学生歓迎プログラム

ここトロントは、住民の教育水準の高さでもカナダ随一。高等教育機関としては、1827年に開学したトロント大学をはじめとする4校の州立大学に加え、トロント王立音楽院であるグレン・グールド校や映像・メディアを専攻するカナディアン・フィルムセンターなど、専門の学位が取得できる5つのコミュニティカレッジがある。国内最大規模の蔵書数を持つトロント公共図書館も、学術都市と呼ばれる街にふさわしい施設だ。

治安も良く公共交通機関も発達したトロントには、10万人近い留学生が世界中から集まっている。オンタリオ州は留学生に対して、Airport Welcome Program（ピアソン国際空港に留学生専用のブースを設置、ボランティアスタッフが常駐し、生活に必要な情報を配布するサービス）、At-Home-in-Toronto Program（外国からの留学生とトロント以外から来たカナダ人学生とが、トロントの文化や観光スポットを満喫できる企画）という2つのプログラムを用意し、全面的に歓迎の意向を表明している。



名建築家ダニエル・リベスキンドによる斬新なデザインが特徴の、ロイヤルオンタリオ博物館。



トロント大学のシンボル、ユニバーシティカレッジ正面。セントジョージキャンパス内にある。

## Data

- 都市名 トロント
- 面積 630.18km<sup>2</sup>
- 人口 約412万人
- 時差 日本との時差は-14時間。3月第2日曜～11月第1日曜はサマータイムのため、-13時間となる。
- 交通 TTC（トロント交通局）が運営する4路線の地下鉄、バス、路面

電車がトロント市内および近隣地域を網羅。トロント大学の学生は格安のバスを購入することが可能。また、キャンパス間の移動にはシャトルバスが便利だ。

- 気候 四季による気温の差が激しい。湿度の高い夏期には40度近い猛暑日を記録することもあり、冬期は連日氷点下、寒波が来ると-20



## トロントでぜひ訪れたいスポット Best 3

### 1 CNタワー

1976年に建造された高さ553.33mの電波塔。2007年までの32年間、世界最高の地位を守り続けたトロントのシンボリック存在。地上447mの展望台「Skypod」からは、オンタリオ湖対岸のアメリカや、ナイアガラ瀑布のしぶきまで望めることも。356mの展望台では、ハーネスを装着して外縁の強化ガラスの上に立つというアトラクションに挑戦できる。



### 2 ディスティラリー地区

ビクトリア朝の産業建築が40棟以上保存されたこの地区は、トロント最大の歩行者専用エリア。建物内部はギャラリーやカフェ、ブティック、劇場などになっており、石畳の道を散策しながら現代アートや舞台芸術、ファッションを楽しむことができる。かつて大英帝国最大の蒸留所が置かれていたという歴史をしのびつつ、路上ライブに耳を傾けるのも一興。



### 3 トロントアイランド

オンタリオ湖に浮かぶトロントアイランドへは、ダウンタウンからフェリーでわずか10分。島全体が自然公園になっていて、ピクニックやビーチ遊び、カヌーやボート、サイクリングなどが楽しめる。水辺のベンチに座れば、すぐ目の前にはトロント市街の近代的なビル群。その光景を眺めながら雄大で美しい自然に囲まれた時間を過ごすのは、貴重な体験。



### 留学中の思い出

トロント大学 竹内雛子さん



### 世界各国の味が楽しめる トロントはグルメも多国籍

人気の観光スポットは、トロント大学近くのロイヤル・オンタリオ博物館や、中心部にあるCNタワー、ホッケー殿堂館など。古い歴史を持つディスティラリー地区やケンジントン・マーケットには、かわいい雑貨店やカフェなどがあっておすすめです。自然を楽しむならオンタリオ湖やトロントアイランド。オンタリオ湖から見る夕日は美しく素晴らしいですよ。トロントは世界中の人が集まってくる場所なので、多国籍の料理を楽しめます。私は日本料理が恋しくなると、中心部にあるRajinというラーメン屋さんへ。味はもちろん、日本の「お・も・て・な・し」に癒されました。

### トロントにあるおもな大学

- George Brown College
- Humber College
- Ryerson University
- Seneca College
- Tyndale University College and Seminary
- University of Toronto
- York University

塚本 亮さんが  
説く

# 学びのセオリー

高校時代、偏差値 30 台から大学進学を果たし、後にケンブリッジ大学の大学院を修了した塚本亮さん。現在は英会話スクールの代表として、多くの日本人を海外のトップ大学・大学院へと導いている。英語学習につまずいたら、塚本さんに相談だ！



**塚本 亮**  
ジーエルアカデミア株式会社代表取締役。ケンブリッジ大学大学院修士課程修了（専攻は心理学）。偏差値 30 台、退学寸前の問題児から同志社大学経済学部を卒業。その後ケンブリッジで心理学を学び、帰国後、京都にて英会話スクール、ジーエルアカデミア設立。心理学の知見と自身の学習経験を生かした指導法が注目され、国内外から多数の指導依頼がある。

**Question** 英語の語彙力と、表現力を伸ばしたいのですが、まとまった学習時間が取れません。スキマ時間を効果的に使うコツはありますか？

**Answer**  
**CMタイムは単語の暗記に最適**

テレビを見ているときのCMタイムは、単語を覚える究極のスキマ時間です。90秒という時間制限が、集中力を高めてくれるのです。やり方は簡単。単語集を用意して、最初のCM中に、英語と和訳を声に出し読んでください。次のCMでも、同じ単語を音読し、その次のCMが始まったら、日本語を見ないで英単語を言ってみます。ちょっとしたゲーム感覚で勉強できますよ。

ついでに言うと、単語の勉強では、音と文字をセットで頭に入れることが重要です。例えば、バラバラで覚えているは、Cocoaという文字と、[kóukou]という音が、一致なくなってしまう。表現力という点では、単語と単語の組み合わせ、「コロケーション」にも注目です。「make an appointment」で「アポを取る」という意味になるように、英語では、単語が組み合わさって意味を持つことが多いのです。単語を暗記するだけでなく、語のつながりを塊として捉えることが、アウトプット力を伸ばすポイントのひとつです。



イラスト：熊野友紀子

**Question** 社会人になる前に、一度は留学を経験したいと考えています。留学先を選ぶときに、気をつけたほうがよいことは何でしょうか？

**Answer**  
**多様な学生が集まる環境に注目**

海外の大学では、日本の大学以上に、専門を細分化・特化していることが多く、自分の目標に直結したコースを探す必要があります。何を学びたいのかをよく整理し、希望の科目を持つ大学を見つけてください。語学留学についても、一般英語コース以外に、大学進学準備コースやビジネス英語コース、英語プラスアルファのコースを持つ学校もあり、目的に応じて選択することができます。

大学留学でも語学留学でも、留学の醍醐味は、多様な価値観に触れることにあ

ると私は思います。その意味では、さまざまな国から学生が集まっている環境が、望ましいと言えます。U.S. News and World Report（アメリカ）や、The Complete University Guide（英国）など、大学のランキング誌には、学術面だけでなく、キャンパスの環境、学生の国籍、男女比、教員対学生比率など、さまざまな角度から調べたデータや分析が掲載されています。日本ではあまり知られていない優良校も無数にあり、大学選びの指標として、参考になると思います。

**英語、これでダメならやめちやいな。**

英語が嫌い、苦手、すぐに挫折してしまう—そんな悩みを吹き飛ばす、塚本流「英語にハマる勉強法」。偏差値 30 から独学でケンブリッジ大学院合格を果たした塚本さんの実体験をもとに、心理学を駆使した勉強法をひもときます。「正しいやり方で学べば必ず英語はできるようになる」、塚本さんはそう力説しています。

コレを読もう！

**英語、これでダメならやめちやいな。**

塚本 亮  
ケンブリッジ大学大学院修士課程修了  
偏差値 30 から独学でケンブリッジ大学院合格

英語にハマる勉強法

英語が嫌い、苦手、すぐに挫折してしまう—そんな悩みを吹き飛ばす、塚本流「英語にハマる勉強法」。心理学を駆使した勉強法をひもときます。「正しいやり方で学べば必ず英語はできるようになる」、塚本さんはそう力説しています。

塚本 亮 著 / かんき出版

## Brain Games

### ワードパズル 出題 黒須和土

**問題**  
有名な探検家や発明家、研究者などの名前が入ったパズルです。枠内でタテ・ヨコ・ナナメに隠されたリストの言葉を見つけて囲んでください。囲い終わったら、最後に残った文字を拾って読むと、英語の表現が一つ現れます。健闘をお祈りします！

- 名前のリスト
- アムンセン アルキメデス コロンブス  
ダ・ヴィンチ エジソン アインシュタイン  
ガリレオ ゲーテンベルク ハップル  
マゼラン メンデル レントゲン

G	M	A	G	E	L	L	A	N	R
E	G	A	U	N	E	T	M	E	I
E	A	S	T	E	D	N	N	G	D
D	L	U	E	S	N	I	I	T	S
I	I	B	N	D	E	E	C	N	T
S	L	M	B	N	M	T	N	E	H
O	E	U	E	U	I	S	I	O	N
N	O	L	R	M	H	N	V	R	K
A	L	O	G	A	I	I	A	K	E
A	R	C	H	I	M	E	D	E	S

● 作者のヒント

最後に Great minds think alike. (偉人は同意見が一致したとき、冗談で使う文句です。)

しこころを考へるものだ) が現れます。誰か

S	E	D	E	M	I	H	C	R	A	
E	K	A	I	A	G	O	L	A	A	
K	R	V	I	N	H	M	R	L	O	N
N	O	I	S	H	I	U	E	U	E	N
H	E	N	T	M	N	B	M	L	S	I
T	N	C	E	E	D	N	B	I	D	I
S	T	I	I	N	S	E	L	U	E	A
D	G	N	N	D	E	T	S	A	S	E
I	E	M	T	E	N	A	U	E	G	E
R	A	N	L	A	E	L	G	A	M	G

III

# ESUJ Presents

# 英語でディベートを楽しもう

英語運用力だけでなく、論理的思考力、プレゼンテーション力など  
 社会で必要とされるスキルを磨くことができるパラメンタリー・ディベート。  
 大学生や社会人のディベート大会を開催する ESUJ (日本英語交流連盟) に  
 その効果的なトレーニング法やスキルの生かし方を解説していただく。

Vol. 02

## ディベートの効果的な練習法

岡田真樹子

(山梨英和大学教授、日本英語交流連盟 (ESUJ) 常務理事)  
 ESUJ (English-Speaking Union of Japan) は、1998 年 10 月に発足した非営利、非政治のボランティア団体。英語を通じて国際的な相互理解と世界の人々との友好を主たる目的として、学生ディベート大会の開催、英語プログラムの実施、講演会などの活動を行っている。ESUJ は 1918 年にイギリスで設立され、現在では世界 40 カ国以上の国々で設立されている。

## コミュニケーション力の向上に役立つ

パラメンタリー・ディベート (PD) の効果的な練習方法は、論題を決めて、2 人对 2 人 (または 3 対 3) のチームに分かれて実際にディベートを行うことです。しかし、3 人以下でも練習する方法があります。コミュニケーション力の訓練になりますので、皆さんに紹介したいと思います。

PD は即興力が決め手です。素早く意見をまとめ、英語で対話する力が必要となります。これは情報が瞬時に世界を駆け巡るネット社会では、特に重要なスキルです。

まず日頃から「幅広い教養と知識」を身につけることが大切です。PD では、論題発表後のパソコンや携帯電話など、電子機器の使用は禁止。しかし、自作の資料は使えますので、新聞記事などをノートに貼り、単語や表

現のリスト、要約文、肯定と否定意見を英語でまとめておくとも非常に役立ちます。語彙力、読解力、記述力は、必ず話す力と聴く力の向上につながります。

PD は準備したスピーチを単に読み上げることはありません。ディベートでは、相手側からの質問や反論に即興で応えるインターアクティブなコミュニケーションが必要です。自分が話すポイントや例 (エビデンス) をアウトライン形式にまとめ、それを参考にしながらスピーチをすると聴衆とのアイコンタクトも可能となり、説得力のあるスピーチができるようになります。原稿に頼らず柔軟に臨機応変に対応できるようにもなりますので、最初は難しくてもぜひ実践してみてください。

今回は 3 つの勉強法をご紹介します。Topic 1 は、

ディベートの準備方法です。まずブレインストーミング (brain storming) で論題について多様な意見をランダムに書き出します。次にマインドマッピング (mind mapping) で情報を取捨選択しながら整理。最後に主張するポイント (論点) と例証をアウトライン形式にします。

Topic 2 では、自分の主張とその説明、相手側への反論を対話形式で練習します。

Topic 3 では、ESUJ ディベート委員長の鈴木茂男氏おすすめのインターネット活用法、「ひとりで、しかも無料でできる勉強法」をご紹介します。よいディベートを見ることが自己研鑽にもなるのです。ぜひ参考にしてください。

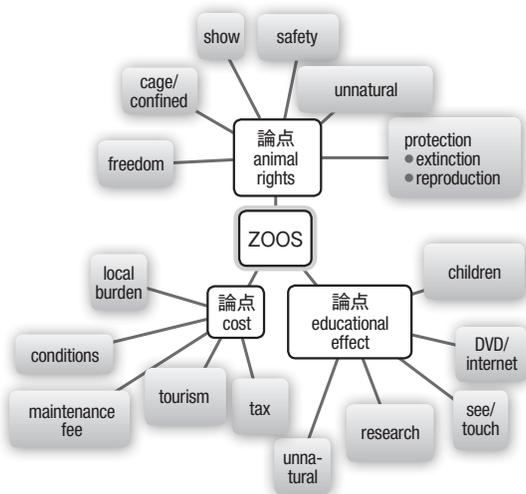
### Topic 1

#### 20分でディベートの準備

論題が発表されたら、最初の 10 分は賛否両論を多角的に考えた後、マインドマッピングで考えを整理して、討議の論点 (主張) を決めます。残り 10 分でスピーチのアウトラインを書きましょう。

以下、「We should ban zoos. (動物園を廃止する)」というテーマで、マインドマッピングとアウトラインの例を挙げてみます。

##### ① 論点と具体例を整理したマインドマッピング



##### ② 肯定側のスピーチ アウトライン



### Topic 2

#### 肯定・否定意見を述べる練習

2 人以上で順番に意見を述べる練習を紹介しましょう。ポイントは次の 3 つです。

- ① 肯定→否定→肯定意見と順番に話す。
- ② 各人が主張、理由、例、結論を述べる。
- ③ 2 人目以降は前の人意見にまず反論し、その後自分の主張を述べる。

次のように、実際の PD での基本表現 (太字部分) を使いながら練習します。Topic1 と同じテーマで例文を紹介しましょう。

##### 肯定側

**Today's motion is, "We should ban zoos."** (論題確認)

**I strongly support this motion.** (立場表明)

**My first reason is cost.** Maintenance cost of zoos is high, for example, we need professional staff, medical care and food for the animals. We should use tax for other purposes. (理由と例証)

**Therefore, I believe we should ban zoos.** (結論)

##### 否定側

**You said, zoos are costly. However, this is not always true.** Zoos attract tourists and bring income. Asahiyama Zoo in Asahikawa is a good example. (反論)

**I think zoos are important for many reasons.** (立場表明)

**My first reason is, zoos are educational and people learn about animals at zoos.** (否定理由)

**I strongly believe that zoos are necessary.** (結論)



実際の PD での基本表現を練習しましょう。

### Topic 3

#### ひとりでできる勉強法

仲間と集まって練習ができなくても、よいディベートへのエクスポージャーを増やすことで自己研鑽できます。タブレットとインターネット環境に投資して、いつでも、どこでも、ディベートを見られる環境を作りましょう。あとは、あなたのやる気のみ。以下に、ESUJ がおすすめする勉強法を紹介しましょう。

##### ① Framing: Learn How to Debate and Create Powerful Messages

無料で学べる MOOC (Massive Open Online Courses) の代表的なプラットフォームである edX の 6 週間講座です。上記のタイトルで検索してみてください。俳優が演じ、教授が解説します。登録が必要ですが、コース修了者にデプロマが授与されます。

##### ② Introduction to Public Speaking

同じく MOOC による 18 時間のビデオ講座で、ワシントン大学の教授がスピーチトレーニングをしてくれます。同様にタイトルで検索してください。自分のペースで勉強できるので便利です。

##### ③ ディベートテレビ番組 Intelligence Squared

おすすめの議題は、「Legalize assisted suicide」(自殺補助の合法化) です。タイトルを YouTube で検索してください。

##### ④ オバマ大統領のスピーチ

ホワイトハウスのウェブサイト (<https://www.whitehouse.gov/>) で、オバマ大統領のスピーチを見ることができます。おすすめのスピーチは「The President Announces a Historic Nuclear Deal with Iran」です。ウェブサイト内 Video Gallery からタイトルで検索してください。



ブリティッシュ・  
カウンシルの  
講師に聞く

# IELTS テストのコツ

by Robert Watson

図や表、グラフなどを見て的確に内容をまとめる  
ライティング・テストのTask 1は難易度が高いといわれる。  
より良い回答を導くための5つのステップを紹介しよう。

## 5つのステップで回答しよう

IELTS ライティング・テストのTask 1は、図や表、グラフなどを見て、その内容を150語以上でまとめるものです。データを分析する力が求められること、150語以上の英語の文章を書かなければならないこと、また時間が20分と限られている点で、IELTSの中でも難度の高い問題です。今回は、回答を書くための手順を5つのステップで説明します。

### ステップ1 主な傾向を見つける

図や表、グラフを見たら、まず主な傾向を見つけ、それにフォーカス置いて書くようにします。この判断を的確に行うことは、とても重要です。与えられたデータをすべて書こうとしたり、自分の意見を入れようとせず、どの情報に焦点を置かを決めましょう。どのように傾向を絞っていけばいいか、以下の例から説明します。

The table below shows the results of a survey asking 6800 Scottish adults (aged 16 years and over) whether they had taken part in different cultural activities in the past 12 months.

Participation in cultural activities, by age

	16-24 %	25-44 %	45-74 %	All aged 16 and over %
Any performance*	35	22	17	22
Undertaking any crafts	11	17	22	19
Cultural purchases	11	17	18	16
Any visual arts	30	16	11	15
Any writing	17	6	5	7
Computer based	10	9	5	6

\*Dancing, singing, playing musical instruments and acting

〈日本語訳〉

下の表は、6,800人のスコットランド成人（16歳以上）に、過去12カ月の間に異文化に触れる活動に参加したかどうかを尋ねた調査結果である。

この表を見るとまず、あらゆる年齢層で最も人気が高いのは「Any performance（あらゆるパフォーマンス活動）」であり、最も人気が高いのは「Computer based（コンピューターによる活動）」だということが分かります。また、視覚芸術は低い年齢層でより人気があり、高い年齢層では工芸・手芸がより好まれています。視覚芸術としては絵画や映像などが考えられますが、自分で憶測を加えてはいけませんので、「I think this is due to the fact young people like playing video games but older people do not.」（若者は高齢の人よりもゲームをするのが好きだからこういう結果になっていると思う）などという意見を書いてしまてはいけません。

### ステップ2 導入文を書く

書き出しとしては、この図表が何を表しているかを簡単にまとめることとなりますが、これには、問題文の言い換えを使うといいでしょう。例えば、The table below ... という問題文で使われている語を、以下のように書き換えます。

shows ⇒ highlights

results ⇒ outcome

6800 Scottish adults (aged 16 years and over)  
⇒ 6800 people over 16 from Scotland

whether they had taken part in  
⇒ about their participation

past 12 months ⇒ over the year

The table highlights the outcome of a survey in which 6800 people over 16 from Scotland were asked about their participation in cultural activities over the year.

（この表は、過去1年の文化的活動への参加について、スコットランドの6,800人の16歳以上に尋ねた調査の結果を示している。）

問題文をそのまま使うのではなく、自分の言葉を使って言い換えていくところが肝心です。

### ステップ3 Task 1の構造を考える

Task 1の解答文は導入、概論、その他の傾向、そしてまと

めの4つで構成されます。概論ではデータに見られる大きな傾向を示すために、Overall it is clear that ...（全体的に…が明らかである）という書き出しを使うと便利です。

Overall it is clear that the most popular cultural activity among all age groups is “Any performance” with 22 percent of the total, while the least popular is use of computers which only has a 6 percent participation rate.

（全体的に見て、すべての年齢層で最も人気が高い文化的活動は、22パーセントを占める「あらゆるパフォーマンス活動」で、最も人気が高いのは、参加率が6パーセントしかない「コンピューターによる活動」である。）

これに続けてまとめの前に、その他の傾向などについても書きながらさらに細部に触れておくといいでしょう。

### ステップ4 語彙にバラエティを持たせる

高いスコアを得るには、幅広い語彙を使うことが大切です。同じ言葉の繰り返しを避け、an increase（増加）はa rise、going upのように言い換えます。また、a significant rise（際立った上昇）をthe figure increased dramatically（数値が劇的に上昇した）のように副詞・形容詞も変化させよ豊かな文章にするとよいでしょう。

### ステップ5 見直してミスなくす

文章を書き終えたら、基本でありながら忘れがちな見直しをしましょう。文章全体を読み直すとともに、スペルミス、文法上の間違い、数字の書き写しの間違いなどがないかどうかチェックします。普段ライティングの練習をする際、見直しをする癖をつけることで自分が間違えやすいポイントが分かってきます。

Task 1では、自分の意見を述べるというよりも、一定の形式の中で正確に記述できるかどうかということが大切です。この5つのステップに沿って、普段から自分でライティングの練習をしてみてください。

## WORDS OF WISDOM

英語で味わう名言

The revolution is not an apple that falls when it is ripe. You have to make it fall.

— Che Guevara

革命は、熟せばひとりで落ちてくるリンゴではない。自分で落とさなくてはならないのだ。

**Che Guevara**（チェ・ゲバラ）

アルゼンチン生まれのキューバの革命家。政治指導者フィデル・カストロとともにキューバ革命を成功させたが、のちにボリビアで戦死。Cheは通称で、本名はErnesto。

There is only one corner of the universe you can be certain of improving, and that's your own self.

— Aldous L. Huxley

宇宙で確実に改善できる一角はただ一つしかない。それはあなた自身である。

**Aldous L. Huxley**（オルダス・L・ハクスリー）

英国の小説家・評論家。代表作にPoint Counter Point（『恋愛対位法』）、Brave New World（『すばらしい新世界』）、The Doors of Perception（『知覚の扉』）などがある。

# 奨学金情報

みなさんの留学をサポートしてくれる奨学金制度をご紹介します。それぞれ、年齢や居住地域など応募条件が異なるため、必ず事前に問い合わせしてから応募しよう。

1) 給付元 2) 募集期間 3) 募集人数 4) 給付内容 5) お問い合わせ

## 日本政府奨学金

### 海外留学支援制度

大学院学位取得型（平成28年度応募〆切：11月12日）  
協定派遣（平成28年度募集終了）

## 地方自治体奨学金

### 茨木市国際親善都市協会 留学生奨学金

1) 茨木市国際親善都市協会  
2) 未定  
3) 未定  
4) 年額6万円  
5) 072-620-1810

### 「埼玉発世界行き」

27年度募集終了

### 戸田市海外留学奨学金制度

1) 埼玉県戸田市  
2) 第1回：募集終了  
第2回：平成28年1月15日（金）～2月5日（金）  
3) 若干名  
4) 授業料および生活費、渡航費（限度額あり）  
5) 048-441-1800（内線305）

### 三重県私費海外留学生奨学金

1) 三重県  
2) 3月～4月中旬頃  
3) 10名以内  
4) 年間授業料相当額（上限あり）  
5) 059-223-5006 / 三重県国際交流財団

### 瑞穂町海外留学奨学金等支給制度

1) 瑞穂町教育振興基金  
2) 毎年6月1日～6月30日（第1期）  
毎年1月4日～1月31日（第2期）  
3) 若干名  
4) 奨学金（留学先学校の授業料またはこれに準ずると認められる費用）、渡航費（限度額あり）  
5) 042-557-7469 / 企画部企画課企画係

### 山梨県アイオワ州短期派遣留学生

1) アイオワ姉妹州委員会または留学先  
2) 4月中旬〆切  
3) 1名  
4) 12単位分の授業料など  
5) 055-223-1436 / 山梨県観光部 国際交流課 国際交流担当

### 四日市市科学教育奨学金

1) 四日市市教育委員会  
2) 5月～7月  
3) 毎年1人  
4) 月額10万円  
5) 059-354-8236

### 淀江町青少年ゆめ基金活用事業補助金

1) 淀江町青少年ゆめ基金活用委員会  
2) 未定 3) 未定  
4) 学費、渡航費を200万円まで  
5) 0859-56-3164 / よどえまちづくり推進室

## 民間団体奨学金

### IRENA Scholarship Programme

1) IRENA  
2) 毎年11月より募集開始  
3) 最大20名  
4) 授業料、教材費、ノートパソコン、医療保険、住居費、旅費、一部生活費などを2年間  
5) scholars@irena.org

### 石橋財団奨学金（日本国際教育支援協会冠奨学金）

1) (公財) 石橋財団  
2) 6月中旬〆切  
3) 5名程度  
4) 月額15万円を最長2年間  
5) 03-5454-5274（日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課）

### オリエント財団奨学金

1) Fundacao Oriente  
2) 毎年1月  
3) 若干名  
4) 学費、渡航費など  
5) info@orientep.pt

### 群馬県大学生海外留学奨学金

1) (公財) ぐんま国際教育財団  
2) 4月中旬〆切  
3) 一般留学：3名 研修留学：5名  
4) 一般留学：60万円 研修留学：30万円  
5) 0276-60-3450

### 佐藤陽国際奨学財団 海外派遣留学生奨学金制度

1) (公財) 佐藤陽国際奨学財団  
2) 未定  
3) 未定  
4) 奨学金月額8万円、渡航費25万円、交換留学一時金10万円  
5) 03-5487-2775 / 事務局

### CWAJ 海外留学大学院女子奨学金 (SA)

1) CWAJ  
2) 11月2日（月）～11月12日（木）  
3) 2名  
4) 300万円  
5) scholarship@cwaj.org

### 高橋 & ハワット記念奨学金

1) NPO 日本スコットランド教会  
2) 3月1日～4月30日  
3) 1～2名  
4) 30万円  
5) 03-6380-5256

### (公財) 中島記念国際交流財団 日本人海外留学奨学生

平成28年度募集終了

### (公財) 平和中島財団 日本人留学生奨学生（中島健吉記念奨学金）

平成28年度募集終了

### (公財) 松下幸之助記念財団 松下幸之助国際スカラシップ

1) (公財) 松下幸之助記念財団  
2) 6月～7月  
3) 最大15名（内学部生枠5名）  
4) 月額14万円、渡航費  
5) 06-6908-4488

## 外国政府等奨学金

### 高円宮記念クイーンズ大学奨学金

1) クイーンズ大学、在日カナダ大使館  
2) 3月下旬〆切  
3) 未定  
4) 2万5000カナダドル  
5) awards@queensu.ca

### Dr Goh Keng Swee Scholarship

新情報近日掲載

### バンティング博士研究員奨励金

1) カナダ保健研究機構、カナダ自然科学・工学研究機構、カナダ社会・人文科学研究機構の3つの連邦研究助成期間  
2) 7月～10月中旬  
3) 各年70名  
4) 年間7万カナダドルを2年間  
5) banting@researchnet-recherchenet.ca

## IELTS 奨学金

### IELTS Study UK 奨学金

1) プリティッシュ・カウンシル  
2) 6月30日〆切  
3) 5名  
4) 3000ポンド  
5) scholarshipielts@britishcouncil.or.jp / IELTS 奨学金事務局

### IELTS 北米奨学金

1) (公財) 日本英語検定協会  
2) 6月30日〆切  
3) 3名  
4) 6000ドル  
5) support-kokusai@eiken.or.jp / IELTS 北米奨学金事務局

2015年10月9日現在の情報です。応募の際は、必ず各団体にお問い合わせください。

# IELTS™



**IELTS.**  
The international  
license.

## IELTSで未来をひらく。

IELTS(アイエルツ、International English Language Testing System)は、アメリカ、イギリス、オーストラリアを含む英語圏への留学や移住を志す人の英語能力を評価するために作られたテストです。2014年の全世界総受験者数は延べ250万人。全世界135か国、9,000機関以上で受け入れ基準として採用されています。

留学にも移住にもより適したIELTSで、あなたも未来を切り拓きませんか？

お問合せ・受験申し込みは、  
公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS事務局まで  
[www.eiken.or.jp/ielts](http://www.eiken.or.jp/ielts)

## IELTSとは…

16歳以上を対象にしたテストで、英語で授業を行う大学や大学院に入学できるレベルに達しているかどうかを評価するアカデミック・モジュールと、英語圏で学業以外の研修を考えている方向向けのジェネラル・トレーニング・モジュールの2種類があります。いずれも、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つのテストで構成されています。



プリティッシュ・カウンシルでは、IELTS試験対策コースを開講中!!  
[www.britishcouncil.or.jp](http://www.britishcouncil.or.jp)

**英検** 公益財団法人  
日本英語検定協会

**BRITISH COUNCIL**

公益財団法人 日本英語検定協会は、プリティッシュ・カウンシルと日本でのIELTSを共同運営しています

# IELTS™



**IELTS.**  
The international  
license.

## IELTSという名の 国際免許証

IELTS (International English Language Testing System, アイエルツ) は、英語圏への留学や、移住を志す人の英語能力を評価するために作られたテストです。信頼性、公平性の高さからイギリス、オーストラリア、アメリカ、カナダを始め世界135カ国で9,000以上の機関が、IELTSを受け入れ基準として認めています。2014年の全世界合計の受験者数は、250万人に達し、英語能力試験のグローバルリーダーの役割を果たしています。

日本では、東京・大阪・名古屋をはじめ、全国18都市以上で受験可能です。

お問い合わせ・受験申込は、  
公益財団法人 日本英語検定協会 IELTSt事務局まで  
[www.eiken.or.jp/ielts](http://www.eiken.or.jp/ielts)

## IELTSとは…

16歳以上を対象にしたテストで、英語で授業を行う大学や大学院に入学できるレベルに達しているかどうかを評価するアカデミック・モジュールと、英語圏で学業以外の研修を考えている方向けのジェネラル・トレーニング・モジュールの2種類があります。いずれも、リスニング・リーディング・ライティング・スピーキングの4つのテストで構成されています。

IELTSはフェアな試験内容と高い信頼性が特徴のテストです。一般的な英語検定テストと特に異なるのは、1対1の面接形式で行われるスピーキングテストがあることです。試験官が、受験者のコミュニケーション力を最大限に引き出し、評価できるようにインタビューを行います。他のテストと一線を画す、生きた英語を習得できるのがIELTSの強みです。

Listening + Reading + Writing + Speaking

英検 公益財団法人  
日本英語検定協会



公益財団法人 日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルは、日本でのIELTSを共同運営しています。

### 英検

## 2016年度 実用英語 技能検定 (英検) 試験日程

	第1回検定	第2回検定	第3回検定
一次試験	本会場 <b>6月12日(日)</b>	本会場 <b>10月9日(日)</b>	本会場 <b>1月22日(日)</b> 2017年
二次試験	<b>7月10日(日)</b>	<b>11月6日(日)</b>	<b>2月19日(日)</b> 2017年
申込期間	<b>3月18日(金)~5月20日(金)</b> 協会必着 (書店は5月18日締切)	<b>8月1日(月)~9月16日(金)</b> 協会必着 (書店は9月14日締切)	<b>11月29日(火)~12月20日(火)</b> 協会必着 (書店は12月16日締切)

### グローバルキャリアを目指す、「女子力&仕事力UP」ムック

# リケジョできらきら働く

■脳科学者 茂木健一郎さんに聞く  
**いま、なぜリケジョが必要とされているのか**  
**リケジョ・キャリア・レポート**  
理系出身、または理系分野で活躍中の女性の日常を密着レポート!

Interview  
**真鍋かをりさん**  
自分で選びとってこそ人生は楽しい  
そんな“真鍋流”の生き方



The Japan Times 世界を見つめる女性の生き方

# for WOMEN Vol. 7

定価980円(税別) ジャパンタイムズ <http://women.japantimes.co.jp/>

ジャパンタイムズ フォー ウィメン

全国主要  
書店にて  
発売中!

英語で紹介する日本の世界遺産/大使公邸へ、ようこそ / オフタイムを心地よく過ごすための生活雑貨 / 日本の美に出会う金沢旅 / 国連で働いた人に聞く、「国連」とは? / 今、英文メディアで旬の英語表現

★Vol.6も好評発売中!  
**できる女は時短で成果を上げる**

japantimes women

検索

ジャパンタイムズ 〒108-0023 東京都港区芝浦 4-5-4 TEL 03(3453)2013 FAX 03(3453)8023  
<http://bookclub.japantimes.co.jp/> ツイッター @japantimespub フェイスブック facebook.com/japantimespub

## アンケートご協力をお願い

公益財団法人日本英語検定協会と The Japan Times が共同で発行している「The University Times」をご愛読いただき誠にありがとうございます。本紙は、高校生や大学生の皆さんに、留学をもっと身近なものに感じていただき、世界に飛び出していただくための情報提供を目的として発行しています。本紙をより良いものにするため、右記ウェブサイトのアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で3名様にQUOカード1,000円分をプレゼントいたします! 厳正なる抽選の上、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきますのであらかじめご了承ください。

<https://jp.surveymonkey.com/r/X7Y5FL6>  
回答締切: 2015年12月25日(金) 必着



## The University Times

November 2015 Vol. 40

発行: 公益財団法人 日本英語検定協会  
〒162-8055 東京都新宿区横寺町 55  
TEL: 03-3266-6840 FAX: 03-3266-6145

定価: 無料  
制作: 株式会社ジャパンタイムズ  
URL: <http://jtimes.jp/utimes>